

お知らせ

2025年2月17日九州電力株式会社

玄海原子力発電所3号機の長期施設管理計画認可申請の補正書を提出しました

- これまでの審査内容を反映 -

当社は、2024年8月30日に原子力規制委員会へ提出した玄海原子力発電所3号機の長期施設管理計画認可申請について、これまでの審査内容を反映し、本日、同委員会へ補正書を提出しました。

【主な補正内容】

・玄海3号機の原子炉本体(運転開始:1994年3月)よりも長期間使用している 雑固体焼却炉建屋(使用開始:1981年11月)については、使用開始から43年を 経過しているため、特別点検を実施することとし、2025年度中に点検結果に基づく 技術評価を行うことを長期施設管理計画に記載した。

当社は、今後とも、国の審査に真摯に対応するとともに、地域の皆さまに安心し、信頼していただけるよう、積極的な情報公開と分かりやすい説明に努めてまいります。

以上

(参考1) 経緯

- ・原子力規制委員会において、原子炉本体よりも長期間使用している共用施設の特別 点検については、使用開始からの経過年数を基準として、使用開始から35年以降40年経過 までの間に実施することが決定された。
- ・また、すでに40年を経過している特別点検未実施の共用施設については、合理的な期間内 に特別点検を実施することとされた。

(参考2) 特別点検

- ・運転開始40年時点における設備の劣化状況を詳細に把握する。
- ・原子炉容器やコンクリート構造物などの取替えが難しい設備について、通常行っていない 点検方法も活用して点検する。
- ・運転開始後35年以降40年経過までの間に実施する。
- (参考3) 玄海原子力発電所3号機の長期施設管理計画認可申請状況

2024年8月30日 長期施設管理計画認可申請

2025年2月17日 長期施設管理計画認可申請補正書提出(今回)



「快適で、そして環境にやさしい」 そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。 それが、私たち九電グループの思いです。